

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商 品 分 類	追加型投信／海外／債券	
信 託 期 間	無期限	
運 用 方 針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。	
主要投資対象	ベビーファンド	ダイワ・エマージング高金利債券 マザーファンドの受益証券
	ダイワ・エマージング 高 金 利 債 券 マザーファンド	海外の債券
マザーファンドの 運 用 方 法	①主として、エマージング諸国の現地通貨建債券に分散投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。 ②投資にあたっては、以下の点に留意しながら運用を行なうことを基本とします。 イ. J Pモルガン ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケットズ ブロードの構成国を参考に投資対象通貨を選定します。 ロ. 通貨の地域配分にあたっては、欧州・中東・アフリカ地域、アジア地域、中南米地域の3地域へ均等とすることをめざします。 ハ. 各地域ごとに3通貨を選定して均等に分配することをめざします。通貨の選定にあたっては、各国の金利水準、経済ファンダメンタルズ、流動性等から判断し、年2回以上見直しを行ないます。なお流動性、市場状況等によっては通貨数が異なる場合があります。 ニ. 投資する債券は、各国の政府、政府関係機関および国際機関等が発行するものとし、取得時においてB B格相当以上（ムーディーズでB a 3以上またはS & PでB B－以上）とします。 ホ. ポートフォリオの修正デュレーションは1（年）程度から3（年）程度の範囲とします。 ③為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。	
組 入 制 限	ベビーファンドの マザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの 株 式 組 入 上 限 比 率	純資産総額の10%以下
分 配 方 針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、安定した分配を継続的に行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、基準価額の水準等によっては、上記にかかわらず今後の安定分配を継続するための分配原資の水準を考慮したうえで分配をすることがあります。なお、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	

当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行ないます。ファミリーファンド方式とは、受益者からの資金をまとめてベビーファンド（当ファンド）とし、その資金を主としてマザーファンドの受益証券に投資して、実質的な運用をマザーファンドで行なう仕組みです。

ダイワ成長国 セレクト債券ファンド （毎月決算型）^{ナイン} （愛称：セレクト9）

運用報告書（全体版）

第 97 期（決算日	2018年 2 月15日）
第 98 期（決算日	2018年 3 月15日）
第 99 期（決算日	2018年 4 月16日）
第100期（決算日	2018年 5 月15日）
第101期（決算日	2018年 6 月15日）
第102期（決算日	2018年 7 月17日）

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「ダイワ成長国セレクト債券ファンド（毎月決算型）（愛称：セレクト9^{ナイン}）」は、このたび、第102期の決算を行ないました。

ここに、第97期～第102期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

お問い合わせ先（コールセンター）

TEL 0120-106212

（営業日の9：00～17：00）

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			ＪＰモルガン ＧＢＩ－ＥＭ グローバル ダイバーシファイド (円換算)		公 社 債 組入比率	純 資 産 総 額
	(分配落)	税 込 分 配 金	期 騰 落 中 率	(参考指数)	期 騰 落 中 率		
	円	円	%		%	%	百万円
73期末(2016年2月15日)	5,274	65	△ 2.8	12,244	△ 1.2	95.7	43,084
74期末(2016年3月15日)	5,500	65	5.5	13,023	6.4	96.0	44,374
75期末(2016年4月15日)	5,434	65	△ 0.0	13,145	0.9	96.0	43,422
76期末(2016年5月16日)	5,219	65	△ 2.8	12,793	△ 2.7	94.0	41,409
77期末(2016年6月15日)	5,004	65	△ 2.9	12,421	△ 2.9	96.3	39,009
78期末(2016年7月15日)	5,143	50	3.8	13,075	5.3	95.7	39,490
79期末(2016年8月15日)	4,955	50	△ 2.7	12,766	△ 2.4	95.9	36,910
80期末(2016年9月15日)	4,855	50	△ 1.0	12,605	△ 1.3	94.8	35,153
81期末(2016年10月17日)	4,919	50	2.3	12,919	2.5	95.0	34,985
82期末(2016年11月15日)	4,783	50	△ 1.7	12,407	△ 4.0	94.7	33,384
83期末(2016年12月15日)	5,193	50	9.6	13,870	11.8	94.5	35,477
84期末(2017年1月16日)	5,039	50	△ 2.0	13,534	△ 2.4	94.2	33,839
85期末(2017年2月15日)	5,183	50	3.8	13,943	3.0	95.8	34,165
86期末(2017年3月15日)	5,121	50	△ 0.2	13,973	0.2	96.0	33,344
87期末(2017年4月17日)	4,945	50	△ 2.5	13,635	△ 2.4	95.8	31,965
88期末(2017年5月15日)	5,170	30	5.2	14,466	6.1	95.1	33,086
89期末(2017年6月15日)	5,070	30	△ 1.4	14,420	△ 0.3	95.8	31,037
90期末(2017年7月18日)	5,150	30	2.2	14,792	2.6	94.7	30,779
91期末(2017年8月15日)	5,025	30	△ 1.8	14,620	△ 1.2	95.0	29,765
92期末(2017年9月15日)	5,134	30	2.8	14,994	2.6	95.6	30,032
93期末(2017年10月16日)	5,087	30	△ 0.3	15,041	0.3	94.1	29,354
94期末(2017年11月15日)	4,942	30	△ 2.3	14,711	△ 2.2	94.7	28,184
95期末(2017年12月15日)	4,965	30	1.1	14,875	1.1	95.5	27,963
96期末(2018年1月15日)	5,085	30	3.0	15,391	3.5	96.5	28,172
97期末(2018年2月15日)	4,919	30	△ 2.7	14,963	△ 2.8	94.7	26,860
98期末(2018年3月15日)	4,840	30	△ 1.0	14,915	△ 0.3	94.8	26,275
99期末(2018年4月16日)	4,813	30	0.1	15,108	1.3	95.7	25,993
100期末(2018年5月15日)	4,697	30	△ 1.8	14,702	△ 2.7	86.4	25,125
101期末(2018年6月15日)	4,516	30	△ 3.2	14,166	△ 3.6	94.0	23,855
102期末(2018年7月17日)	4,596	30	2.4	14,418	1.8	95.4	23,923

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) ＪＰモルガン ＧＢＩ－ＥＭグローバル ダイバーシファイド (円換算) は、ＪＰモルガン ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット グローバル ダイバーシファイド (米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。ＪＰモルガン ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット グローバル ダイバーシファイド (米ドルベース) は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J. P. Morgan はその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J. P. Morgan からの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J. P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

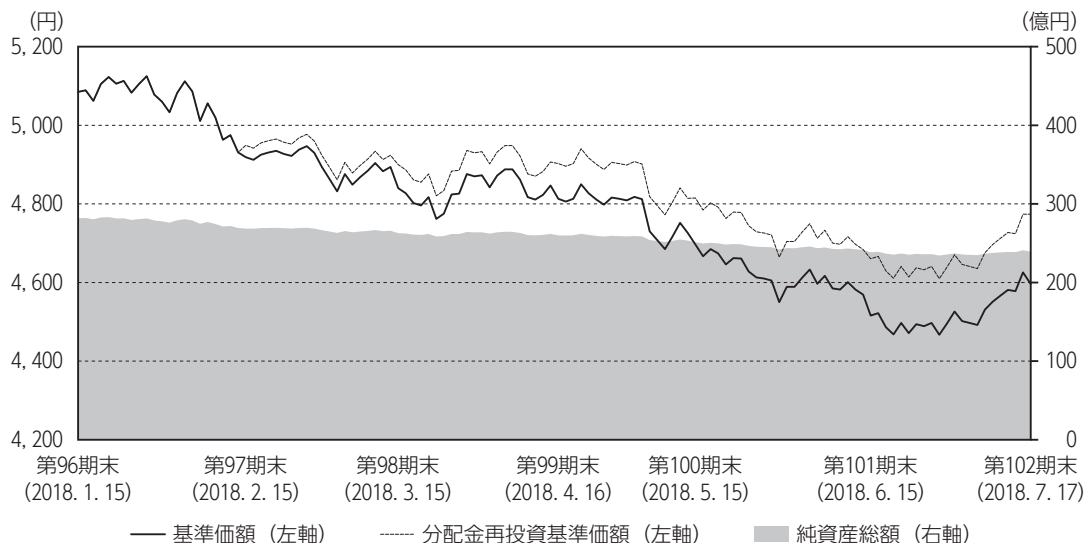
(注4) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまが利用するコースにより異なります。また、分配金の課税条件は、ファンドの購入価額により異なります。

基準価額・騰落率

第 97 期首：5,085円

第102期末：4,596円（既払分配金180円）

騰 落 率：△6.1%（分配金再投資ベース）

基準価額の主な変動要因

主として「ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド」の受益証券を通じて、新興国通貨建ての債券に投資した結果、債券の利息収入はプラス要因となりましたが、投資している債券の値下がりや投資対象通貨が対円でおおむね下落したことがマイナス要因となり、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ成長国セレクト債券ファンド（毎月決算型）

	年 月 日	基 準 価 額		ＪＰモルガン　ＧＢＩ－ＥＭ グローバル　ダイバーシファイド （円換算）		公 社 債 入 率 組 比
			騰 落 率	（参考指数）	騰 落 率	
第97期		円	%		%	%
	（期首）2018年 1 月15日	5,085	—	15,391	—	96.5
	1 月末	5,033	△ 1.0	15,287	△ 0.7	96.3
第98期	（期末）2018年 2 月15日	4,949	△ 2.7	14,963	△ 2.8	94.7
	（期首）2018年 2 月15日	4,919	—	14,963	—	94.7
	2 月末	4,930	0.2	15,083	0.8	96.3
第99期	（期末）2018年 3 月15日	4,870	△ 1.0	14,915	△ 0.3	94.8
	（期首）2018年 3 月15日	4,840	—	14,915	—	94.8
	3 月末	4,870	0.6	15,026	0.7	96.1
第100期	（期末）2018年 4 月16日	4,843	0.1	15,108	1.3	95.7
	（期首）2018年 4 月16日	4,813	—	15,108	—	95.7
	4 月末	4,809	△ 0.1	14,992	△ 0.8	95.8
第101期	（期末）2018年 5 月15日	4,727	△ 1.8	14,702	△ 2.7	86.4
	（期首）2018年 5 月15日	4,697	—	14,702	—	86.4
	5 月末	4,589	△ 2.3	14,188	△ 3.5	95.5
第102期	（期末）2018年 6 月15日	4,546	△ 3.2	14,166	△ 3.6	94.0
	（期首）2018年 6 月15日	4,516	—	14,166	—	94.0
	6 月末	4,495	△ 0.5	13,938	△ 1.6	94.9
	（期末）2018年 7 月17日	4,626	2.4	14,418	1.8	95.4

（注）期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

（2018. 1. 16 ～ 2018. 7. 17）

新興国債券市況

新興国債券市場は、米国の金利上昇や米ドル高を受けた新興国からの資金流出懸念などから、多くの国で金利が上昇しました。

・ 欧州・中東・アフリカ地域

トルコでは、通貨安によるインフレ懸念から中央銀行が政策金利を引き上げたことで、金利は上昇しました。南アフリカでは、インフレ率が市場予想を下回る伸びとなったものの、外部環境の影響から金利は上昇しました。ロシアでは、米国からの追加制裁を背景に通貨安が進んだことや政府が付加価値税の引き上げを発表したことで、利下げ観測が後退し、金利は上昇しました。

・ アジア地域

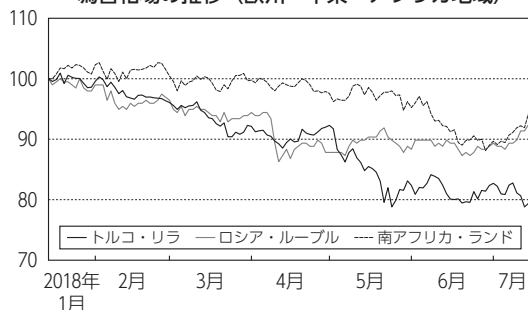
インドネシアでは、中央銀行が為替の安定化を目的に政策金利を引き上げたことで、金利は上昇しました。マレーシアでは、良好な経済状況を受けて利上げが行なわれたことから、金利は上昇しました。インドでは、インフレ率の上昇リスクの高まりや堅調な経済状況を背景に利上げが実施されたことで、金利は上昇しました。

・ 中南米地域

ブラジルでは、インフレ率の低迷を背景に政策金利が引き下げられたものの、ストライキによる悪影響への懸念や大統領選挙をめぐる不透明感を背景に金利は上昇しました。メキシコでは、インフレリスクに対応するために政策金利が引き上げられたことで、金利は上昇しました。コロンビアでは、米ドル高を受けた新興国からの資金流出懸念などから、金利は上昇しました。

為替相場

為替相場の推移（欧州・中東・アフリカ地域）



（為替レートは対円で、当作成期首を100として指数化しています。）

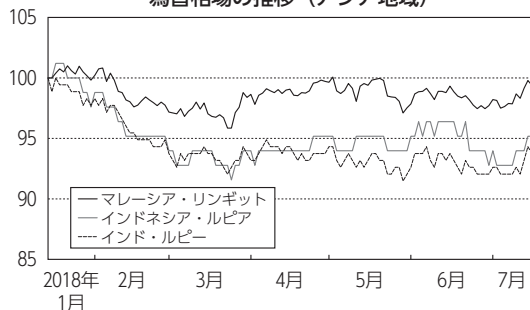
新興国為替相場は、新興国からの資金流出懸念に加え、米国の保護主義に対する懸念から市場のリスク回避姿勢が強まったことなどをを受けて、多くの通貨が対円で下落しました。

・ 欧州・中東・アフリカ地域

トルコ・リラは、中央銀行の独立性に対する懸念が高まったことから対円で下落しました。南アフリカ・ランドは、資金流出懸念などをを受けて対円で下落しました。ロシア・ルーブルは、米国の追加制裁などを背景に対円で下落しました。

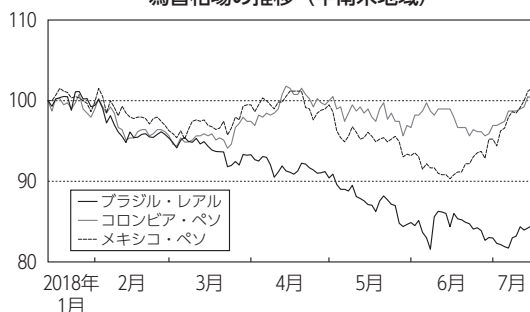
ダイワ成長国セレクト債券ファンド（毎月決算型）

為替相場の推移（アジア地域）



（為替レートは対円で、当作成期首を100として指数化しています。）

為替相場の推移（中南米地域）



（為替レートは対円で、当作成期首を100として指数化しています。）

・アジア地域

インドネシア・ルピア、インド・ルピー、マレーシア・リンギットは、米ドル高を受けた資金流出懸念から対円で下落しました。

・中南米地域

ブラジル・レアルは、ストライキによる悪影響への懸念や大統領選挙をめぐる不透明感から、対円で下落しました。メキシコ・ペソは、大統領選挙で野党左派のオブラドール氏が勝利し、政治的不透明感が後退したことなどから、対円で上昇しました。コロンビア・ペソは、原油価格の上昇などにより、対円で上昇しました。

前作成期間末における「今後の運用方針」

■当ファンド

当ファンドの商品性格に鑑み、「ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド」の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

■ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド

欧州・中東・アフリカ、アジア、中南米の3地域で地域分散を図り、その地域内で3通貨ずつ、計9通貨の高金利債券に投資することで、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

金利リスクを表す修正デュレーションは1（年）程度～3（年）程度でコントロールします。

ポートフォリオについて

（2018. 1. 16 ～ 2018. 7. 17）

■当ファンド

当作成期間を通じて「ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド」の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないました。

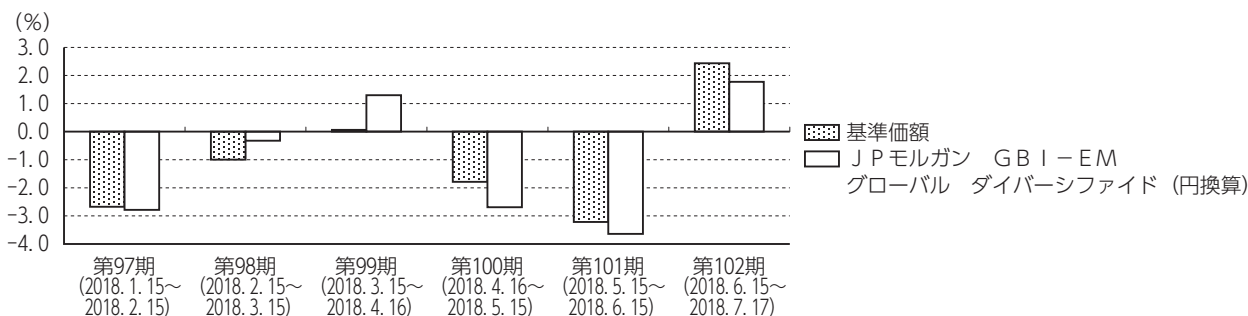
■ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド

- ・通貨配分に関しては、基本的な商品性格に基づき、各地域均等、各地域内の投資通貨においても均等となることをめざしました。
- ・欧州・中東・アフリカ地域においては、トルコ・リラ、南アフリカ・ランド、ロシア・ルーブル、アジア地域ではインドネシア・ルピア、マレーシア・リンギット、インド・ルピー、中南米地域ではブラジル・レアル、コロンビア・ペソ、メキシコ・ペソへ投資しました。
- ・債券ポートフォリオの金利リスクについては、修正デュレーションで1（年）程度～3（年）程度でコントロールしました。また、組入債券の種別構成については、現地通貨建国債と国際機関債からなるポートフォリオ構成としました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

第97期から第102期の1万口当り分配金（税込み）はそれぞれ30円といたしました。
収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。
なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第97期	第98期	第99期	第100期	第101期	第102期
	2018年1月16日 ～2018年2月15日	2018年2月16日 ～2018年3月15日	2018年3月16日 ～2018年4月15日	2018年4月17日 ～2018年5月15日	2018年5月16日 ～2018年6月15日	2018年6月16日 ～2018年7月15日
当期分配金（税込み）（円）	30	30	30	30	30	30
対基準価額比率（％）	0.61	0.62	0.62	0.63	0.66	0.65
当期の収益（円）	23	21	24	21	22	27
当期の収益以外（円）	6	8	5	8	7	2
翌期繰越分配対象額（円）	201	193	187	179	172	170

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第97期	第98期	第99期	第100期	第101期	第102期
(a) 経費控除後の配当等収益	23.98円	21.21円	24.78円	21.88円	22.65円	27.44円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	207.90	201.92	193.17	187.98	179.91	172.60
(d) 分配準備積立金	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	231.89	223.13	217.95	209.87	202.56	200.04
(f) 分配金	30.00	30.00	30.00	30.00	30.00	30.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	201.89	193.13	187.95	179.87	172.56	170.04

（注）下線を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

当ファンドの商品性格に鑑み、「ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド」の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

■ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド

欧州・中東・アフリカ、アジア、中南米の3地域で地域分散を図り、その地域内で3通貨ずつ、計9通貨の高金利債券に投資することで、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

金利リスクを表す修正デュレーションは1（年）程度～3（年）程度でコントロールします。

1万口当りの費用の明細

項 目	第97期～第102期 (2018. 1. 16～2018. 7. 17)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	35円	0. 724%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は4, 783円です。
(投 信 会 社)	(16)	(0. 325)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
(販 売 会 社)	(18)	(0. 379)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 銀 行)	(1)	(0. 021)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	3	0. 056	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(2)	(0. 050)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0. 004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0. 002)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	37	0. 780	

(注 1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注 2) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注 3) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2018年 1月16日から2018年 7月17日まで)

決 算 期	第 97 期 ～ 第 102 期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・エマージング 高金利債券 マザーファンド	13,761	19,218	2,056,110	2,748,483

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期間（第97期～第102期）中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	第96期末	第 102 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ・エマージング 高金利債券マザーファンド	20,080,738	18,038,390	23,810,674

(注) 単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2018年 2月15日)、(2018年 3月15日)、(2018年 4月16日)、(2018年 5月15日)、(2018年 6月15日)、(2018年 7月17日)現在

項 目	第97期末	第98期末	第99期末	第100期末	第101期末	第102期末
(A) 資産	27,086,224,851円	26,502,103,058円	26,203,570,516円	25,370,721,303円	24,070,809,856円	24,151,484,944円
コール・ローン等	333,238,689	323,649,906	321,308,965	312,787,377	304,557,258	301,563,502
ダイワ・エマージング高金利債券 マザーファンド（評価額）	26,731,839,401	26,149,075,294	25,869,863,357	25,005,291,060	23,737,480,526	23,810,674,917
未収入金	21,146,761	29,377,858	12,398,194	52,642,866	28,772,072	39,246,525
(B) 負債	225,749,481	226,799,609	209,739,542	245,003,248	215,281,552	228,241,923
未払収益分配金	163,804,734	162,856,282	162,029,021	160,488,966	158,456,178	156,159,357
未払解約金	27,544,928	33,946,100	13,930,521	54,174,342	25,769,654	40,949,545
未払信託報酬	34,216,095	29,649,516	33,246,108	29,639,606	30,185,306	30,094,592
その他未払費用	183,724	347,711	533,892	700,334	870,414	1,038,429
(C) 純資産総額（A－B）	26,860,475,370	26,275,303,449	25,993,830,974	25,125,718,055	23,855,528,304	23,923,243,021
元本	54,601,578,283	54,285,427,576	54,009,673,833	53,496,322,291	52,818,726,198	52,053,119,287
次期繰越損益金	△27,741,102,913	△28,010,124,127	△28,015,842,859	△28,370,604,236	△28,963,197,894	△28,129,876,266
(D) 受益権総口数	54,601,578,283口	54,285,427,576口	54,009,673,833口	53,496,322,291口	52,818,726,198口	52,053,119,287口
1万口当り基準価額（C／D）	4,919円	4,840円	4,813円	4,697円	4,516円	4,596円

* 第96期末における元本額は55,408,931,019円、当作成期間（第97期～第102期）中における追加設定元本額は980,680,593円、同解約元本額は4,336,492,325円です。

* 第102期末の計算口数当りの純資産額は4,596円です。

* 第102期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は28,129,876,266円です。

■投資信託財産の構成

2018年 7月17日現在

項 目	第 102 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ・エマージング高金利債券 マザーファンド	23,810,674	98.6
コール・ローン等、その他	340,810	1.4
投資信託財産総額	24,151,484	100.0

(注 1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注 2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、7月17日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝112.44円、1トルコ・リラ＝23.16円、1メキシコ・ペソ＝5.97円、100コロンビア・ペソ＝3.91円、1インド・ルピー＝1.65円、100インドネシア・ルピア＝0.79円、1ブラジル・レアル＝29.12円、1ロシア・ルーブル＝1.81円、1マレーシア・リンギット＝27.80円、1南アフリカ・ランド＝8.51円です。

(注 3) ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンドにおいて、第102期末における外貨建純資産（26,710,269千円）の投資信託財産総額（27,182,204千円）に対する比率は、98.3%です。

ダイワ成長国セレクト債券ファンド（毎月決算型）

■損益の状況

第97期 自 2018年 1月16日 至 2018年 2月15日 第99期 自 2018年 3月16日 至 2018年 4月16日 第101期 自 2018年 5月16日 至 2018年 6月15日
第98期 自 2018年 2月16日 至 2018年 3月15日 第100期 自 2018年 4月17日 至 2018年 5月15日 第102期 自 2018年 6月16日 至 2018年 7月17日

項 目	第97期	第98期	第99期	第100期	第101期	第102期
(A) 配当等収益	△ 7,015円	△ 7,076円	△ 10,163円	△ 8,236円	△ 7,808円	△ 8,811円
受取利息	55	30	43	51	56	72
支払利息	△ 7,070	△ 7,106	△ 10,206	△ 8,287	△ 7,864	△ 8,883
(B) 有価証券売買損益	△ 703,177,733	△ 236,871,077	△ 47,431,323	△ 430,612,373	△ 762,494,422	△ 599,939,037
売買益	2,906,778	970,317	49,205,297	2,286,393	5,664,280	602,322,923
売買損	△ 706,084,511	△ 237,841,394	△ 1,773,974	△ 432,898,766	△ 768,158,702	△ 2,383,886
(C) 信託報酬等	△ 34,399,819	△ 29,813,503	△ 33,432,568	△ 29,806,922	△ 30,357,370	△ 30,266,632
(D) 当期損益金 (A + B + C)	△ 737,584,567	△ 266,691,656	△ 13,988,592	△ 460,427,531	△ 792,859,600	△ 569,663,594
(E) 前期繰越損益金	△ 10,249,751,264	△ 11,027,557,362	△ 11,322,192,513	△ 11,301,539,397	△ 11,694,860,765	△ 12,390,317,835
(F) 追加信託差損益金	△ 16,589,962,348	△ 16,553,018,827	△ 16,545,609,917	△ 16,448,148,342	△ 16,317,021,351	△ 16,153,062,668
(配当等相当額)	(1,135,176,068)	(1,096,138,475)	(1,043,305,184)	(1,005,663,942)	(950,279,949)	(898,461,136)
(売買損益相当額)	(△ 17,725,138,416)	(△ 17,649,157,302)	(△ 17,588,915,101)	(△ 17,453,812,284)	(△ 17,267,301,300)	(△ 17,051,523,804)
(G) 合計 (D + E + F)	△ 27,577,298,179	△ 27,847,267,845	△ 27,853,813,838	△ 28,210,115,270	△ 28,804,741,716	△ 27,973,716,909
(H) 収益分配金	△ 163,804,734	△ 162,856,282	△ 162,029,021	△ 160,488,966	△ 158,456,178	△ 156,159,357
次期繰越損益金 (G + H)	△ 27,741,102,913	△ 28,010,124,127	△ 28,015,842,859	△ 28,370,604,236	△ 28,963,197,894	△ 28,129,876,266
追加信託差損益金	△ 16,622,785,263	△ 16,600,735,655	△ 16,573,781,014	△ 16,491,566,415	△ 16,355,825,577	△ 16,166,364,510
(配当等相当額)	(1,102,353,153)	(1,048,421,647)	(1,015,134,087)	(962,245,869)	(911,475,723)	(885,159,294)
(売買損益相当額)	(△ 17,725,138,416)	(△ 17,649,157,302)	(△ 17,588,915,101)	(△ 17,453,812,284)	(△ 17,267,301,300)	(△ 17,051,523,804)
繰越損益金	△ 11,118,317,650	△ 11,409,388,472	△ 11,442,061,845	△ 11,879,037,821	△ 12,607,372,317	△ 11,963,511,756

(注 1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注 2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注 3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程（総額）」の表をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第97期	第98期	第99期	第100期	第101期	第102期
(a) 経費控除後の配当等収益	130,981,819円	115,139,454円	133,857,924円	117,070,893円	119,651,952円	142,857,515円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	1,135,176,068	1,096,138,475	1,043,305,184	1,005,663,942	950,279,949	898,461,136
(d) 分配準備積立金	0	0	0	0	0	0
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	1,266,157,887	1,211,277,929	1,177,163,108	1,122,734,835	1,069,931,901	1,041,318,651
(f) 分配金	163,804,734	162,856,282	162,029,021	160,488,966	158,456,178	156,159,357
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	1,102,353,153	1,048,421,647	1,015,134,087	962,245,869	911,475,723	885,159,294
(h) 受益権総口数	54,601,578,283口	54,285,427,576口	54,009,673,833口	53,496,322,291口	52,818,726,198口	52,053,119,287口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
1 万口当り分配金	第97期	第98期	第99期	第100期	第101期	第102期
	30円	30円	30円	30円	30円	30円

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド

運用報告書 第21期 (決算日 2018年7月17日)

(計算期間 2018年1月16日～2018年7月17日)

ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンドの第21期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	海外の債券
運用方法	①主として、エマージング諸国の現地通貨建債券に分散投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。 ②投資にあたっては、以下の点に留意しながら運用を行なうことを基本とします。 イ. J Pモルガン ガバメント・ボンド・インデックスエマージング・マーケットズ ブロードの構成国を参考に投資対象通貨を選定します。 ロ. 通貨の地域配分にあたっては、欧州・中東・アフリカ地域、アジア地域、中南米地域の3地域へ均等とすることをめざします。 ハ. 各地域ごとに3通貨を選定して均等に配分することをめざします。通貨の選定にあたっては、各国の金利水準、経済ファンダメンタルズ、流動性等から判断し、年2回以上見直しを行ないます。なお流動性、市場状況等によっては通貨数が異なる場合があります。 ニ. 投資する債券は、各国の政府、政府関係機関および国際機関等が発行するものとし、取得時においてB B格相当以上（ムーディーズでB a 3以上またはS & PでB B -以上）とします。 ホ. ポートフォリオの修正デュレーションは1（年）程度から3（年）程度の範囲とします。 ③為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。
株式組入制限	純資産総額の10%以下

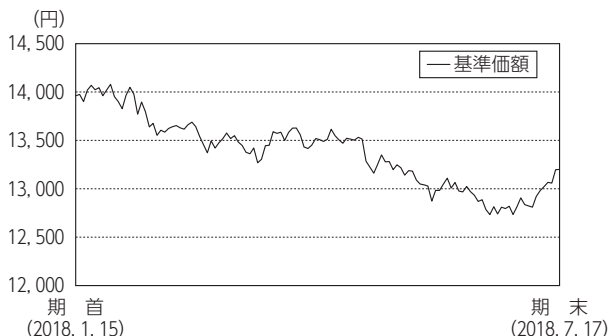
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当期中の基準価額と市況の推移



年 月 日	基準 価 額		J P モルガン G B I - E M グロ ー バ ル ダ イ バ ー シ フ ァ イ ド (円換算)		公 社 債 組 入 比 率
	円	騰 落 率 (参考指数)	円	騰 落 率 (参考指数)	
(期首) 2018年 1 月 15 日	13,961	—	15,731	—	97.0
1 月 末	13,828	△ 1.0	15,624	△ 0.7	96.7
2 月 末	13,643	△ 2.3	15,416	△ 2.0	96.8
3 月 末	13,573	△ 2.8	15,358	△ 2.4	96.5
4 月 末	13,503	△ 3.3	15,323	△ 2.6	96.3
5 月 末	12,984	△ 7.0	14,501	△ 7.8	95.9
6 月 末	12,815	△ 8.2	14,246	△ 9.4	95.3
(期末) 2018年 7 月 17 日	13,200	△ 5.5	14,736	△ 6.3	95.9

(注 1) 騰落率は期首比。

(注 2) J P モルガン G B I - E M グロ ー バ ル ダ イ バ ー シ フ ァ イ ド (円換算) は、J P モルガン ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット グロ ー バ ル ダ イ バ ー シ フ ァ イ ド (米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。J P モルガン ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット グロ ー バ ル ダ イ バ ー シ フ ァ イ ド (米ドルベース) は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morgan はその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morgan からの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

(注 3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注 4) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) および債券先物を除きます。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：13,961円 期末：13,200円 騰落率：△5.5%

【基準価額の主な変動要因】

新興国通貨建ての債券に投資した結果、債券の利息収入はプラス要因となりましたが、投資している債券の値下がりや投資対象通貨が対円でおおむね下落したことがマイナス要因となり、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○新興国債券市況

新興国債券市場は、米国の金利上昇や米ドル高を受けた新興国からの資金流出懸念などから、多くの国で金利が上昇しました。

・欧州・中東・アフリカ地域

トルコでは、通貨安によるインフレ懸念から中央銀行が政策金利を引き上げたことで、金利は上昇しました。南アフリカでは、インフレ率が市場予想を下回る伸びとなったものの、外部環境の影響から金利は上昇しました。ロシアでは、米国からの追加制裁を背景に通貨安が進んだことや政府が付加価値税の引き上げを発表したことで、利下げ観測が後退し、金利は上昇しました。

・アジア地域

インドネシアでは、中央銀行が為替の安定化を目的に政策金利を引き上げたことで、金利は上昇しました。マレーシアでは、良好な経済状況を受けて利上げが行われたことから、金利は上昇しました。インドでは、インフレ率の上昇リスクの高まりや堅調な経済状況を背景に利上げが実施されたことで、金利は上昇しました。

・中南米地域

ブラジルでは、インフレ率の低迷を背景に政策金利が引き下げられたものの、ストライキによる悪影響への懸念や大統領選挙をめぐる不透明感を背景に金利は上昇しました。メキシコでは、インフレリスクに対応するために政策金利が引き上げられたことで、金利は上昇しました。コロンビアでは、米ドル高を受けた新興国からの資金流出懸念などから、金利は上昇しました。

○為替相場

新興国為替相場は、新興国からの資金流出懸念に加え、米国の保護主義に対する懸念から市場のリスク回避姿勢が強まったことなどを受けて、多くの通貨が対円で下落しました。

・欧州・中東・アフリカ地域

トルコ・リラは、中央銀行の独立性に対する懸念が高まったことから対円で下落しました。南アフリカ・ランドは、資金流出懸念などをを受けて対円で下落しました。ロシア・ルーブルは、米国の追加制裁などを背景に対円で下落しました。

・アジア地域

インドネシア・ルピア、インド・ルピー、マレーシア・リンギットは、米ドル高を受けた資金流出懸念から対円で下落しました。

・中南米地域

ブラジル・レアルは、ストライキによる悪影響への懸念や大統領選挙をめぐる不透明感から、対円で下落しました。メキシコ・ペソは、大統領選挙で野党左派のオブラドール氏が勝利し、政治的不透明感が後退したことなどから、対円で上昇しました。コロンビア・ペソは、原油価格の上昇などにより、対円で上昇しました。

ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド

◆前期における「今後の運用方針」

欧州・中東・アフリカ、アジア、中南米の3地域で地域分散を図り、その地域内で3通貨ずつ、計9通貨の高金利債券に投資することで、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

金利リスクを表す修正デュレーションは1（年）程度～3（年）程度でコントロールします。

◆ポートフォリオについて

- ・通貨配分に関しては、基本的な商品性格に基づき、各地域均等、各地域内の投資通貨においても均等となることをめざしました。
- ・欧州・中東・アフリカ地域においては、トルコ・リラ、南アフリカ・ランド、ロシア・ルーブル、アジア地域ではインドネシア・ルピア、マレーシア・リングgit、インド・ルピー、中南米地域ではブラジル・リアル、コロンビア・ペソ、メキシコ・ペソへ投資しました。
- ・債券ポートフォリオの金利リスクについては、修正デュレーションで1（年）程度～3（年）程度でコントロールしました。また、組入債券の種別構成については、現地通貨建国債と国際機関債からなるポートフォリオ構成としました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。
当期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当期中の基準価額と市況の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

欧州・中東・アフリカ、アジア、中南米の3地域で地域分散を図り、その地域内で3通貨ずつ、計9通貨の高金利債券に投資することで、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

金利リスクを表す修正デュレーションは1（年）程度～3（年）程度でコントロールします。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	一円
有価証券取引税	—
その他費用	7
（保管費用）	(7)
（その他）	(0)
合 計	7

（注1）期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

（注2）各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

公 社 債

（2018年1月16日から2018年7月17日まで）

		買 付 額	売 付 額
外 国	トルコ	千トルコ・リラ 17,518	千トルコ・リラ —
		(17,000)	(14,943)
	メキシコ	28,915	(5,000)
		(14,943)	(5,000)
	コロンビア	千メキシコ・ペソ —	千メキシコ・ペソ 79,530
		(60,000)	(60,000)
	インド	52,028	(1,000)
		(1,000)	(1,000)
	インドネシア	千コロンビア・ペソ 23,520,820	千コロンビア・ペソ 41,115,480
		(1,000)	(1,000)
国	インド	千インド・ルピー 463,570	千インド・ルピー 1,588,345
		(1,000)	(1,000)
	ブラジル	963,058	(1,000)
		(1,000)	(1,000)
	ロシア	千インドネシア・ルピア 63,065,000	千インドネシア・ルピア 70,970,900
		(10,400,000)	(10,400,000)
南アフリカ	南アフリカ	千ブラジル・リアル 25,472	千ブラジル・リアル 21,832
		(1,000)	(1,000)
	マレーシア	千ロシア・ルーブル 103,090	千ロシア・ルーブル 263,005
		(1,000)	(1,000)
南アフリカ	南アフリカ	千マレーシア・リングgit 45,116	千マレーシア・リングgit 27,009
		(36,000)	(36,000)
南アフリカ	南アフリカ	千南アフリカ・ランド 38,829	千南アフリカ・ランド 30,260
		(1,000)	(1,000)
南アフリカ	南アフリカ	—	19,930
		(5,690)	(5,690)

（注1）金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

（注2）（ ）内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

（注3）単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公 社 債

(2018年1月16日から2018年7月17日まで)

当		期	
買		売	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
MALAYSIAN GOVERNMENT (マレーシア) 3.58% 2018/9/28	965,836	India Government Bond (インド) 7.28% 2019/6/3	2,412,488
India Government Bond (インド) 8.79% 2021/11/8	667,440	Colombian TES (コロンビア) 11.25% 2018/10/24	1,304,694
Colombian TES (コロンビア) 7% 2019/9/11	551,963	INTER-AMERICAN DEVELOPMENT BANK (国際機関) 7.2% 2018/1/22	494,050
INTER-AMERICAN DEVELOPMENT BANK (国際機関) 7.35% 2018/9/12	510,826	Mexican Bonos (メキシコ) 4.75% 2018/6/14	455,693
Brazil Letras do Tesouro Nacional (ブラジル) 2018/10/1	484,855	EUROPEAN INVESTMENT BANK (国際機関) 5.75% 2018/4/3	402,730
INTL. FIN. CORP. (国際機関) 6.45% 2020/8/10	480,654	MALAYSIAN GOVERNMENT (マレーシア) 3.26% 2018/3/1	390,883
EUROPEAN INVESTMENT BANK (国際機関) 5.75% 2018/4/3	474,313	Russian Federal Bond - OFZ (ロシア) 6.7% 2019/5/15	387,588
EUROPEAN INVESTMENT BANK (国際機関) 6.6% 2019/3/4	403,578	MALAYSIAN GOVERNMENT (マレーシア) 3.58% 2018/9/28	355,357
INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT (国際機関) 2020/2/24	318,128	Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F (ブラジル) 10% 2023/1/1	352,461
MALAYSIAN GOVERNMENT (マレーシア) 3.441% 2021/2/15	279,786	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA (南アフリカ) 8% 2018/12/21	266,894

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 外国(外貨建) 公社債(通貨別)

作 成 期		当			期 末			
区 分	額 面 金 額	評 価 額		組入比率	うちB B 格 以下組入 比	残存期間別組入比率		
		外 貨 建 金 額	邦貨換算金額			5 年以上	2 年以上	2 年未満
トルコ	千トルコ・リラ 128,300	千トルコ・リラ 106,417	千円 2,464,618	% 9.2	% —	% 2.3	% 1.7	% 5.2
メキシコ	千メキシコ・ペソ 529,950	千メキシコ・ペソ 512,841	3,061,664	11.4	—	0.9	5.3	5.2
コロンビア	千コロンビア・ペソ 69,000,000	千コロンビア・ペソ 72,448,840	2,832,749	10.5	—	2.9	1.0	6.6
インド	千インド・ルピー 1,720,000	千インド・ルピー 1,737,665	2,867,147	10.7	—	2.6	4.0	4.1
インドネシア	千インドネシア・ルピア 366,000,000	千インドネシア・ルピア 363,012,000	2,867,794	10.7	—	1.5	1.5	7.7
ブラジル	千ブラジル・レアル 100,000	千ブラジル・レアル 99,747	2,904,635	10.8	—	0.4	7.6	2.8
ロシア	千ロシア・ルーブル 1,612,000	千ロシア・ルーブル 1,629,479	2,949,358	11.0	—	2.3	0.7	7.9
マレーシア	千マレーシア・リンギット 105,000	千マレーシア・リンギット 105,590	2,935,422	10.9	—	—	4.1	6.8
南アフリカ	千南アフリカ・ランド 332,000	千南アフリカ・ランド 340,934	2,901,348	10.8	—	2.8	—	8.0
合計	—	—	25,784,739	95.9	—	15.7	25.9	54.3

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド

(2) 外国（外貨建）公社債（銘柄別）

		当 期			未 評 価 額		
区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	償 還 年 月 日
			%	千トルコ・リラ	千トルコ・リラ	千円	
トルコ	Turkey Government Bond	国債証券	8.8000	3,000	2,074	48,045	2023/09/27
	Turkey Government Bond	国債証券	10.4000	25,000	23,799	551,202	2019/03/27
	Turkey Government Bond	国債証券	10.4000	19,000	13,832	320,349	2024/03/20
	Turkey Government Bond	国債証券	8.5000	10,000	9,207	213,245	2019/07/10
	Turkey Government Bond	国債証券	10.6000	15,000	10,681	247,383	2026/02/11
	Turkey Government Bond	国債証券	11.0000	25,000	19,700	456,252	2022/03/02
	INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT	特殊債券	—	15,000	11,183	259,000	2020/02/24
	INTL. FIN. CORP.	特殊債券	0.5000	300	255	5,916	2019/05/15
	EUROPEAN INVESTMENT BANK	特殊債券	9.2500	4,000	3,996	92,564	2018/07/20
	EUROPEAN INVESTMENT BANK	特殊債券	5.2500	2,000	1,961	45,435	2018/09/03
	EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT	特殊債券	8.0000	10,000	9,724	225,224	2018/10/11
通貨小計	銘柄数	11銘柄					
	金 額			128,300	106,417	2,464,618	
メキシコ	Mexican Bonos	国債証券	8.0000	千メキシコ・ペソ	千メキシコ・ペソ		
	Mexican Bonos	国債証券	7.7500	90,000	90,613	540,964	2020/06/11
	Petroleos Mexicanos	特殊債券	7.6500	40,000	39,687	236,932	2031/05/29
	Petroleos Mexicanos	特殊債券	7.6500	210,000	200,583	1,197,484	2021/11/24
	INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT	特殊債券	3.7000	6,000	5,998	35,811	2018/08/13
	INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT	特殊債券	5.2500	40,000	38,870	232,053	2019/10/17
	INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT	特殊債券	4.0000	6,000	5,991	35,766	2018/08/16
	INTL. FIN. CORP.	特殊債券	3.7800	34,500	34,332	204,964	2018/08/22
	INTL. FIN. CORP.	特殊債券	3.7600	6,450	6,334	37,818	2018/12/18
	INTL. FIN. CORP.	特殊債券	3.9600	17,000	15,674	93,573	2020/06/18
通貨小計	銘柄数	11銘柄					
	金 額			529,950	512,841	3,061,664	
コロンビア	Colombia Government International Bond	国債証券	9.8500	千コロンビア・ペソ	千コロンビア・ペソ		
	Colombian TES	国債証券	5.0000	4,000,000	5,082,120	198,710	2027/06/28
	Colombian TES	国債証券	7.0000	27,000,000	27,099,900	1,059,606	2018/11/21
	Colombian TES	国債証券	7.0000	14,000,000	14,359,100	561,440	2019/09/11
	Colombian TES	国債証券	11.0000	6,000,000	6,684,600	261,367	2020/07/24
	Colombian TES	国債証券	10.0000	2,000,000	2,380,920	93,093	2024/07/24
	Colombian TES	国債証券	7.5000	12,000,000	12,746,880	498,403	2026/08/26
通貨小計	銘柄数	7銘柄					
	金 額			69,000,000	72,448,840	2,832,749	
インド	India Government Bond	国債証券	8.7900	千インド・ルピー	千インド・ルピー		
	India Government Bond	国債証券	9.2300	350,000	359,877	593,797	2021/11/08
	India Government Bond	国債証券	8.8300	100,000	112,040	184,866	2043/12/23
	India Government Bond	国債証券	8.8300	150,000	155,842	257,140	2023/11/25
	India Government Bond	国債証券	8.1700	150,000	151,237	249,541	2044/12/01
	INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT	特殊債券	5.7500	150,000	147,147	242,792	2019/10/28
	INTL. FIN. CORP.	特殊債券	7.8000	60,000	60,245	99,404	2019/06/03
通貨小計	銘柄数	7銘柄					
	金 額			60,000	59,889	98,817	2018/10/30
インド	INTL. FIN. CORP.	特殊債券	6.4500	300,000	293,655	484,530	2020/08/10
	INTL. FIN. CORP.	特殊債券	6.4500	300,000	293,655	484,530	2020/08/10

ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド

区 分		銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	未 評 価 額		償 還 年 月 日
						外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
		EUROPEAN INVESTMENT BANK EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT	特殊債券 特殊債券	% 6. 6000 6. 4000	千インド・ルピー 250, 000 150, 000	千インド・ルピー 248, 812 148, 918	千円 410, 540 245, 715	2019/03/04 2019/03/04
通貨小計	銘柄数	10銘柄						
	金 額				1, 720, 000	1, 737, 665	2, 867, 147	
インドネシア		Indonesia Treasury Bond	国債証券	8. 2500	千インドネシア・ルピア 20, 000, 000	千インドネシア・ルピア 20, 328, 800	160, 597	2036/05/15
		Indonesia Treasury Bond	国債証券	8. 7500	30, 000, 000	30, 919, 800	244, 266	2044/02/15
		EUROPEAN INVESTMENT BANK	特殊債券	5. 2000	55, 000, 000	50, 479, 000	398, 784	2022/03/01
		EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT	特殊債券	10. 0000	150, 000, 000	150, 619, 500	1, 189, 894	2018/11/16
		EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT	特殊債券	7. 3750	35, 000, 000	34, 786, 500	274, 813	2019/04/15
		INTER-AMERICAN DEVELOPMENT BANK	特殊債券	7. 3500	76, 000, 000	75, 878, 400	599, 439	2018/09/12
通貨小計	銘柄数	6銘柄						
	金 額				366, 000, 000	363, 012, 000	2, 867, 794	
ブラジル		Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F	国債証券	10. 0000	千ブラジル・レアル 45, 000	千ブラジル・レアル 45, 821	1, 334, 314	2021/01/01
		Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F	国債証券	10. 0000	25, 000	24, 596	716, 250	2023/01/01
		Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F	国債証券	10. 0000	4, 000	3, 811	111, 004	2025/01/01
		Brazil Letras do Tesouro Nacional	国債証券	—	9, 000	8, 738	254, 471	2019/01/01
		Brazil Letras do Tesouro Nacional	国債証券	—	17, 000	16, 778	488, 594	2018/10/01
通貨小計	銘柄数	5銘柄						
	金 額				100, 000	99, 747	2, 904, 635	
ロシア		Russian Federal Bond - OFZ	国債証券	8. 1500	千ロシア・ルーブル 332, 000	千ロシア・ルーブル 347, 348	628, 700	2027/02/03
		Russian Federal Bond - OFZ	国債証券	6. 7000	1, 180, 000	1, 180, 731	2, 137, 124	2019/05/15
		Russian Federal Bond - OFZ	国債証券	7. 5000	100, 000	101, 400	183, 534	2021/08/18
通貨小計	銘柄数	3銘柄						
	金 額				1, 612, 000	1, 629, 479	2, 949, 358	
マレーシア		MALAYSIAN GOVERNMENT	国債証券	4. 3780	千マレーシア・リンギット 39, 000	千マレーシア・リンギット 39, 498	1, 098, 056	2019/11/29
		MALAYSIAN GOVERNMENT	国債証券	3. 5800	26, 000	26, 015	723, 233	2018/09/28
		MALAYSIAN GOVERNMENT	国債証券	3. 6590	30, 000	30, 110	837, 069	2020/10/15
		MALAYSIAN GOVERNMENT	国債証券	3. 4410	10, 000	9, 966	277, 063	2021/02/15
通貨小計	銘柄数	4銘柄						
	金 額				105, 000	105, 590	2, 935, 422	
南アフリカ		REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	8. 0000	千南アフリカ・ランド 68, 000	千南アフリカ・ランド 68, 341	581, 584	2018/12/21
		REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	7. 2500	25, 000	24, 969	212, 490	2020/01/15
		REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	10. 5000	80, 000	88, 328	751, 671	2026/12/21
		EUROPEAN INVESTMENT BANK	特殊債券	9. 0000	75, 000	75, 368	641, 383	2018/12/21
		EUROPEAN INVESTMENT BANK	特殊債券	7. 5000	59, 000	58, 969	501, 833	2019/01/30
		NORDIC INVESTMENT BK.	特殊債券	7. 0000	25, 000	24, 957	212, 384	2018/09/25
通貨小計	銘柄数	6銘柄						
	金 額				332, 000	340, 934	2, 901, 348	
合 計	銘柄数	63銘柄						
	金 額						25, 784, 739	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド

■投資信託財産の構成

2018年7月17日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	25,784,739	94.9
コール・ローン等、その他	1,397,465	5.1
投資信託財産総額	27,182,204	100.0

- (注1) 評価額の単位未満は切捨て。
- (注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、7月17日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=112.44円、1トルコ・リラ=23.16円、1メキシコ・ペソ=5.97円、100コロンビア・ペソ=3.91円、1インド・ルピー=1.65円、100インドネシア・ルピア=0.79円、1ブラジル・リアル=29.12円、1ロシア・ルーブル=1.81円、1マレーシア・リンギット=27.80円、1南アフリカ・ランド=8.51円です。
- (注3) 当期末における外貨建純資産 (26,710,269千円) の投資信託財産総額 (27,182,204千円) に対する比率は、98.3%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2018年7月17日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	27,283,417,106円
コール・ローン等	772,668,242
公社債 (評価額)	25,784,739,543
未収入金	115,702,719
未収利息	513,284,086
前払費用	97,022,516
(B) 負債	385,395,053
未払金	344,849,722
未払解約金	40,529,522
その他未払費用	15,809
(C) 純資産総額 (A - B)	26,898,022,053
元本	20,378,033,444
次期繰越損益金	6,519,988,609
(D) 受益権総口数	20,378,033,444口
1万口当り基準価額 (C / D)	13,200円

- * 期首における元本額は22,586,535,685円、当期中における追加設定元本額は46,050,728円、同解約元本額は2,254,552,969円です。
- * 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ成長国セレクト債券ファンド (毎月決算型) 18,038,390,089円、ダイワ成長国セレクト債券ファンド (年1回決算型) 382,002,306円、ダイワ・エマージング高金利債券ファンド (毎月分配型) 1,951,370,553円、ダイワ・エマージング高金利債券ファンド (年1回決算型) 6,270,496円です。
- * 当期末の計算口数当りの純資産額は13,200円です。

■損益の状況

当期 自 2018年1月16日 至 2018年7月17日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	1,022,580,275円
受取利息	1,022,660,489
支払利息	△ 80,214
(B) 有価証券売買損益	△ 2,692,166,557
売買益	186,821,067
売買損	△ 2,878,987,624
(C) その他費用	△ 15,252,354
(D) 当期損益金 (A + B + C)	△ 1,684,838,636
(E) 前期繰越損益金	8,946,756,863
(F) 解約差損益金	△ 758,473,502
(G) 追加信託差損益金	16,543,884
(H) 合計 (D + E + F + G)	6,519,988,609
次期繰越損益金 (H)	6,519,988,609

- (注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。
- (注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。